

● おすもうさんになったみさきは、母に必死にさ  
● けんだ。  
● 「わたしでごわす！お母さん。」  
● あ、あれ？言葉がへんでごわす。あ、あれ？、  
● 思っていることもへんでごわす。  
● どうやら、すがただけではなく、心もおすもう  
● さんになりかけているみたいである。  
● みさきは家を飛び出し、ドアをさがした。  
● あった！ぜったいに、このままおすもうさんに  
● なるのだけはイヤ！  
● みさきはかぎをあけてドアの中にとびこんだ。  
● この前と同じように何か黒い人を入れ代わった  
● みさきはふたたび、黒いかげの世界へ入ってい  
● った。  
● みさきは、黒い世界の中でもドアをさがした。  
● ドアの前で考えた。  
● つまり、ドアを開けた人といれかわれる。  
● これはチャンスでごわす！私、一度でいいから  
● せが高くて、うでが太くて、たくましい人に生  
● まれ変わってみたいと思っていたでごわす。  
● よし、そんないい人がきたら、その人と入れか  
● わろう・・・  
● ガチャ・・・来たわ。あ！せが高い！うでも太  
● よし、決めた、私、この人と入れ代わる！  
● みさきは、まよわず、ドアの向こうの世界へと  
● とびこんだ。  
● ドアを開けたのは、ゴリラだった。

問い 1 みさきはすがただけではなく、（ ）も

おすもうさんになりかけていた。

問い 2 みさきは一度で良いから生まれ変わって見た  
かった人とは？